



Cisco MDS 9000 シリーズ ファイバ チャンネル ゾーン ドライバ : OpenStack 構成ガイド、リリース 9.x

[はじめに](#) ii

[対象読者](#) ii

[表記法](#) ii

[マニュアルに関するフィードバック](#) iii

[関連資料](#) iv

[通信、サービス、およびその他の情報](#) iv

[Cisco ファイバ チャンネル ゾーン ドライバ](#) 5



はじめに

対象読者

このマニュアルは、Cisco MDS 9000 シリーズ スイッチの設置、構成、および維持に携わるネットワーク管理者を対象としています。

表記法

コマンドの説明では、次の表記法を使用しています。

表記法	説明
bold	太字の文字は、表示どおりにユーザが入力するコマンドおよびキーワードです。
<i>italic</i>	イタリック体の文字は、ユーザが値を入力する引数です。
[x]	省略可能な要素（キーワードまたは引数）は、角かっこで囲んで示しています。
[x y]	いずれか 1 つを選択できる省略可能なキーワードや引数は、角カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。
{x y}	必ずいずれか 1 つを選択しなければならない必須キーワードや引数は、波かっこで囲み、縦棒で区切って示しています。
[x {y z}]	角かっこまたは波かっこが入れ子になっている箇所は、任意または必須の要素内の任意または必須の選択肢であることを表します。角かっこ内の波かっこと縦棒は、省略可能な要素内で選択すべき必須の要素を示しています。
variable	ユーザが値を入力する変数であることを表します。イタリック体を使用できない場合に使用されます。
string	引用符を付けない一組の文字。 string の前後には引用符を使用しません。引用符を使用すると、その引用符も含めて string とみなされます。

例では、次の表記法を使用しています。

表記法	説明
screen フォント	スイッチが表示する端末セッションおよび情報は、スクリーンフォントで示しています。
太字の screen フォント	ユーザが入力しなければならない情報は、太字のスクリーンフォントで示しています。
イタリック体の screen フォント	ユーザが値を指定する引数は、イタリック体の screen フォントで示しています。
<>	パスワードのように出力されない文字は、山カッコ (<>) で囲んで示しています。
[]	システムプロンプトに対するデフォルトの応答は、角カッコで囲んで示しています。
!, #	コードの先頭に感嘆符 (!) またはポンド記号 (#) がある場合には、コメント行であることを示します。

このマニュアルでは、次の表記法を使用しています。



(注) 「注釈」です。役立つ情報やこのマニュアルに記載されていない参照資料を紹介しています。



注意 「要注意」の意味です。機器の損傷またはデータ損失を予防するための注意事項が記述されています。



警告 安全上の重要事項

「危険」の意味です。人身事故を予防するための注意事項が記述されています。装置の取り扱い作業を行うときは、電気回路の危険性に注意し、一般的な事故防止策に留意してください。各警告の最後に記載されているステートメント番号を基に、装置に付属の安全についての警告を参照してください。

これらの注意事項を保管しておいてください。

マニュアルに関するフィードバック

このマニュアルに関する技術的なフィードバック、または誤りや記載もれなどお気づきの点がございましたら、mds-docfeedback@cisco.comよりご連絡ください。ご協力をよろしくお願いいたします。

関連資料

Cisco MDS 9000 シリーズ スイッチ全体のマニュアルセットは、次の URL にあります:

<https://www.cisco.com/c/en/us/support/storage-networking/mds-9000-nx-os-san-os-software/series.html>

ドキュメント ロードマップ

https://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/storage/san_switches/mds9000/roadmaps/rel90.html

通信、サービス、およびその他の情報

- シスコからタイムリーな関連情報を受け取るには、[Cisco Profile Manager](#) でサインアップしてください。
- 重要な技術によって求めるビジネス成果を得るには、[Cisco Services](#) [英語] にアクセスしてください。
- サービスリクエストを送信するには、[Cisco Support](#) [英語] にアクセスしてください。
- 安全で検証済みのエンタープライズクラスのアプリケーション、製品、ソリューション、およびサービスを探して参照するには、[Cisco DevNet](#) [英語] にアクセスしてください。
- 一般的なネットワーク、トレーニング、認定関連の出版物を入手するには、[Cisco Press](#) [英語] にアクセスしてください。
- 特定の製品または製品ファミリの保証情報を探すには、[Cisco Warranty Finder](#) にアクセスしてください。

シスコバグ検索ツール

[シスコバグ検索ツール](#) (BST) は、シスコ製品とソフトウェアの障害と脆弱性の包括的なリストを管理するシスコバグ追跡システムへのゲートウェイとして機能する、Web ベースのツールです。BST は、製品とソフトウェアに関する詳細な障害情報を提供します。

Cisco ファイバチャネル ゾーン ドライバ

Cisco Fibre Channel (FC) ゾーン ドライバは、セキュア シェル (SSH) を介してゾーン分割操作を実行します。

システム要件：

- Cisco MDS 9000 シリーズ スイッチ
- Cisco MDS NX-OS リリース 7.3 (0) D1 (1) 以降

次のパラメータを指定して、Cisco FC ゾーン ドライバとルックアップ サービスを構成できます：

Table 1: zoning_manager の構成オプション

Configuration Option = Default Value	説明
[fc-zone-manager]	
cisco_sb_connector= cinder.zonemanager.drivers.cisco.cisco_fc_zone_client_cli.CiscoFCZoneClientCLI	(StrOpt) ゾーン分割操作のサウスバウンドコネクタ。
fc_san_lookup_service= cinder.zonemanager.drivers.cisco.cisco_fc_san_lookup_service.CiscoFCSanLookupService	(StrOpt) FC San Lookup サービス。
zone_driver= cinder.zonemanager.drivers.cisco.cisco_fc_zone_driver.CiscoFCZoneDriver	(StrOpt) ゾーン管理を担当する FC ゾーン ドライバ。
fc_fabric_names = CISCO_FABRIC_EXAMPLE	(StrOpt) 各ファブリックのファブリック グループで定義する Cisco ファブリック名。

次の例に示すように、ストレージエリアネットワーク (SAN) ファブリックパラメータをファブリック グループとして構成することを推奨します：

Table 2: zoning_fabric の構成オプション

Configuration Option = Default Value	説明
[CISCO_FABRIC_EXAMPLE]	
cisco_fc_fabric_address=	(StrOpt) ファブリックの管理 IP
cisco_fc_fabric_user =	(StrOpt) ログイン用のユーザー名
cisco_fc_fabric_password=	ユーザーのパスワード
cisco_fc_fabric_port =	(IntOpt) 接続ポート
cisco_zoning_policy =	(StrOpt) オーバーライドされたゾーン分割ポリシー
cisco_zone_activate =	(BoolOpt) オーバーライドされたゾーン分割のアクティブ化状態

Configuration Option = Default Value	説明
cisco_zone_name_prefix=	(StrOpt) オーバーライドされたゾーン名プレフィックス
cisco_zoning_vsan =	(StrOpt) OpenStack ゾーンの VSAN



Note Cisco ファイバチャネル ゾーン ドライバは、基本および拡張ゾーン分割モードをサポートします。ゾーン分割 VSAN は、fc_fabric_names パラメータと同じ現用系ゾーン セット名で存在する必要があります。

【注意】シスコ製品をご使用になる前に、安全上の注意（www.cisco.com/jp/go/safety_warning/）をご確認ください。本書は、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。また、契約等の記述については、弊社販売パートナー、または、弊社担当者にご確認ください。

©2008 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco, Cisco Systems, およびCisco Systemsロゴは、Cisco Systems, Inc.またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における登録商標または商標です。

本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。

「パートナー」または「partner」という用語の使用はCiscoと他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(0809R)

この資料の記載内容は2008年10月現在のものです。

この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



シスコシステムズ合同会社

〒107-6227 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー

<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先：シスコ コンタクトセンター

0120-092-255 (フリーコール、携帯・PHS含む)

電話受付時間：平日 10:00～12:00、13:00～17:00

<http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter/>

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。